

itodoti

MAGAZINE of LYHTYschool -IRORI-

Let's go on my voyage!

11

LYHTYとは…

すべての子どもに 灯を

『灯(ともしび)』は、子どもの可能性・明日を生きる希望。

『籠(かご)』は、子どもたちを守る大人・社会。

そのふたつが合わさった『灯籠(とうろう)』のように、

子どもたちを柔らかく包み、守り育てながら、

世に送り出していくことを意図として、

私たちLYHTY(リュフト)は活動しています。

子どもたちへ

①LYHTYschool -IRORI-

火を囲みながら夢や想いを語り合う
囲炉裏(いろり)のように、
子どもたちが集い、
内に秘めたる可能性の火を
輝かせることのできる学びの場です。

IRORIの学習・体験活動はオーダーメイド。
「こんなことやってみたい！」を大切にしながら、
『心の成長』や『人と分かち合う喜び』を
実感できる活動に取り組みます。



②放課後等デイサービス ともしびの家

障がいのある児童生徒を対象とした
-児童発達支援-放課後等デイサービスです。

個別療育に特化した
オーダーメイドプログラムや、
ともしび通貨「Be」等を活用した
生活力向上支援などを導入し、
個性を生かした社会参画の支援を
行っています。



③Education FES

学校教員や学生、カウンセラーなど
教育に関心のある者が集い学び合う
1泊2日のEducation FES。

一人ひとりが“子どもの心”を持ち寄り
真剣に楽しみ、真剣に考える。
そんな2日間から、参加した誰もが
『大切な仲間』と『前進するエネルギー』
を得られるLYHTYのメインイベントです。



④お茶会

ホッとひといき、
月に一度行っているお茶会。
子育てについてお話したり、
悩み相談をしたり。
教育についてみなさんで考えましょう。
子どもが遊べるスペースもありますので、
ぜひお子さんも一緒に気軽に参加して
ください。

日時 : 毎月末金曜日 19時~21時
場所 : LYHTYschool -IRORI-
参加費 : お一人様 500円



ACCESS

①
[https://www.
irori.lyhty.or.jp/](https://www.irori.lyhty.or.jp/)



②
[https://www.
tomoshibi.lyhty.or.jp/](https://www.tomoshibi.lyhty.or.jp/)



③.④
[https://www.
lyhty.or.jp/](https://www.lyhty.or.jp/)



IRORIとは…

灯教育 – tomoshibi education –

IRORIは、次の3つのステップを大切にしています。

灯す^{とも}

【 灯す 】とは、“ 出会う ”ということ

新しい環境、新しい友達
新しいってワクワクするけど
すごく緊張する 勇気がある
でも大丈夫

IRORIはあたたかさであふれているよ
あなたのペースでいいんだ
さあ あなたの中にある あたたかく美しい火を
一緒に灯してみよう
そうすればきっと、新しい自分に会えるんだ



熾す^{おこ}

【 熾す 】とは、

“ とことんやってみる ”ということ

“ ぽわん ”と灯った

あなただけのあたたかい火
大切にしていあげよう

あなたらしく愛していあげよう
より明るく、より大きく

生き生きと輝きを放つことができるように
IRORIと一緒に
あなたの想いにまっすぐ、進んでみよう



照らす^て

【 照らす 】とは、

“ 分かち合う・魅了する ”ということ

あなたのその火のあたたかさで

幸せを感じる人がいる

勇気づけられる人がいる

一人ひとりのもつ、色とりどりの火

みんなで照らし合おう

みんなで分かち合おう

あなたのその火のあたたかさで

多くの人を魅了しよう



10月のようす

今月も内部・外部で多くの活動に取り組みました！その中から3つの活動を取り上げ、特集として次のページからご紹介します♪



～IRORI活動特集編～

①マンガ授業！～鬼滅の刃～ 登場人物の心情を考える

②笹寿司をつくろう！

③IRORI修学旅行in大阪



パーツを組み合わせてつくる「ストランドピースト」！新しい作品ができました！



風を送って動かしてみます！
「くねくね動いて本当に生き物みたい！」



ハロウィンパーティーに向けて
みんなでつくった輪っかを飾りつけ♪



その子の視点で撮影されたすてきな
写真コーナー。IRORIの玄関に掲示して
ありますのでご覧ください！



カードゲームの様子を撮影して動画編集を
しよう！一眼レフカメラで撮影です！



対戦中は、試合の流れをスムーズに
撮るなど見せ方の工夫をします。

『鬼滅の刃』

～ストーリー～

時は大正時代。炭を売る少年・炭治郎の日常は、家族を鬼に皆殺しにされたことで一変します。唯一生き残った妹・禰豆子(ねずこ)は鬼に変貌してしまいます。禰豆子を鬼に戻すため、また鬼を討つために炭治郎と禰豆子は旅立つお話です。

課題:『 禰豆子が流した涙の理由は? 』

鬼になった禰豆子は、炭治郎を食べようと襲い掛かります。しかし、禰豆子は鬼ではなく人間であることを炭治郎は信じ「頑張れ禰豆子!こらえろ、頑張ってくれ!」と声を掛け続けます。その時、禰豆子の目から涙がこぼれます。なぜ禰豆子は涙を流したのでしょうか。

子どもたちからの意見



鬼になってしまったことで心も体も苦しくなっただから。

炭治郎の言葉を聞いて、兄を襲ってしまったことを後悔しているから。

炭治郎を食べたいという鬼の本能と人間の理性がぶつかって涙がでた?

まとめ

日本が誇る文化であるマンガ。文章だけでは伝えきれない筆者の想いを、登場人物の絵から私たちはより感じ取ることができます。一つの場面をとっても考え方は十人十色。だからこそ面白い。だからこそ楽しい。マンガからの学びをもっともっと子どもたちと一緒に深めていきたいと思います。

笹寿司をつくろう！

10月16日に、芝寿司へ笹寿司づくりに行ってきました！
芝寿司の歴史や製造工程を学び、
実際に自分たちで笹寿司づくりに挑戦しました！
その様子をご紹介します！

今から笹寿司を
つくっていきます！



今回使う食材は
コチラ！



具材を載せるのって
緊張する・・・！



のせる葉っぱって
何枚だったっけ？



できあがり！

まとめ

「自分たちで作ってみてどうだった？」というお店の方からの質問に対し、
「きれいにつくるのって難しいなと思った。」
「自分でつくった笹寿司おいしかった！」と
一人ひとりが自分の感想を発表する場面も見られました。
食べ物が自分たちの食卓に届くまでには、
いろんな人の努力や想いがある。
たくさんのことを学んだ1日となりました！

特集

IRORI修学旅行～大阪～

タイムスケジュール



1

ナゾビル



2

海遊館



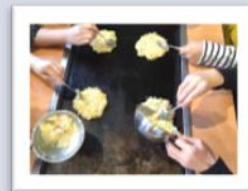
3

サンタマリア
ナイトクルーズ



4

アメリカ村



5

ぼてぢゅう
お好み焼き体験

1日目



1

ナゾビル

はじめの活動はリアル脱出ゲーム！
頭と体を使って謎を解いていきます。
IRORIチームは時間が足りず、
惜しくも脱出失敗となりました…。



2

海遊館

有名な水族館である「海遊館」。
カワソンの食事の様子を見たり、
実際にサメに触ってみたい。
「サメは海に捨てたプラスチックを
食べちゃうんだって！」私たちの生活に
についても今一度見直す時間となりました。

3

サンタマリア
ナイトクルーズ



大きな船に乗って大阪観光地を回る
「ナイトクルーズ」に行ってきました！
「船長の部屋に行ってみよう！」「船って出発すると思
ったより揺れないね～」
普段では体験できない経験でした！

2日目

5

ぼてぢゅう
お好み焼き体験

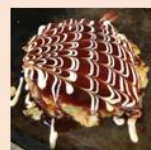
最後はお好み焼き道場へ！
お好み焼きの歴史や、お店ならではの
焼き方などを学んできました！
やっぱり本場のお好み焼きはおいしい！



4

アメリカ村

楽器店、ピンボールゲーム、雑貨店など
いろいろな場所を観光しました。
写真のギターはなんと！総額78万円！
震えながらもコードを弾いている様子の一枚です。
お店の人にジャズとハードの演奏方法の違いを
教えてもらいました。



内容盛りだくさんの
1泊2日だった修学旅行。
大阪でしかできない経験は
子どもたちにとって良い刺激に
なったことと思います。
これからも様々な体験を子どもたちと一
緒に行って行きたいです。

11月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
				1 全校集会 	2	3
4 <u>振替休日</u> <u>のため休校</u>	5	6	7	8	9	10
11	12	13 運動会 	14	15	16	17
18	19 ビー玉 転がしを つくろう！ 	20	21	22	23	24
25	26	27	28 スポーツ デイ 	29 お茶会 	30	

11月1日(金) 12:30~13:00

全校集会

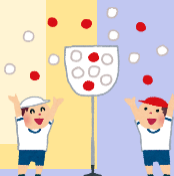
11月のイベントのことや
10月の振り返りなど。
みんなで月の初めに確認しよう!



11月13日(水) 13:00~15:00

運動会

企画、準備、運営まで...
自分たちの力でつくりあげる運動会。
みんなでこの秋を駆け抜けよう!
※詳細は別紙にてお知らせ致します。



11月19日(火) 13:00~14:00

ビー玉転がしづくり

どんな道をつくるのかは自分次第!
板に木片をくっつけてつくる
ビー玉転がしづくりに挑戦しよう!



11月28日(木) 13:00~15:00

スポーツデイ

卓球・バスケ・鬼ごっこ...
自分のやりたい運動であたたまろう!
持ち物:50円(体育館利用代)、
シューズ、タオル、飲み物、
動きやすい服装



11月29日(金) 19:00~21:00

お茶会

お茶会でホッとひといき。
自由にお話しませんか?
会費:500円



IRORIプロジェクト!

◇ 11月の活動予定 ◇

● MATSUDA職場見学



● マンガ授業



● さつまいも料理



● 工房体験



IRORIの廊下の掲示板上には、
IRORIのみんなの「やってみたい!」「おもしろそう!」の声をもとに
プロジェクトを行っています。
お楽しみに!!

※外部での活動の際は、IRORI LINE@でご連絡致します!

ワクワクトピック

「科学道100冊2019」 がアツい！



公式サイトは
こちらから！



11月に入り、紅葉が見頃の季節となって来ました。紅葉といえば秋、そして秋といえば「読書の秋」。今年の秋は科学にまつわる本を読んでみませんか？

日本を代表する研究機関「理化学研究所」の研究者たちが選んだ、「大人になる前に出会ってほしい科学道の本」の今年の100冊が発表されました。この取り組みは2017年から開始されており、今回は第3回にあたります。

これまでに選出された合計300冊の本は、科学者の姿勢や見方、生き方、考え方に着目された本や、様々なジャンルの科学の魅力を伝える本など、大人も子供も楽しめる選りすぐりの300冊と なっています。IRORIにもこちらの300冊に選出された本が何冊もありますので、この機会にぜひ手に取ってもらえたら嬉しいです!!

いろいろのいろは

『選択できる社会になってきている今、考えたいこと』

「144,031人」「164,528人」

この2つの数字が表すものは何だと思いますか？前が29年度、後ろが平成30年度の全国不登校児童生徒数です。

この一年間で不登校児童生徒数が約2万人増加していることがわかります。教育機会確保法案が施工されてから3年。子どもたちにとって学校外の学びの場など多様な教育の場が認められる世の中になってきたことが一つの理由なのかもしれません。しかし、子どもたちは悩みや疑問、不安を抱えて今を生きているということを皆さんに知っていただきたいのです。

私は高校生のとき、新しい環境の空気に慣れることができず、クラスにも上手く馴染めず、本当は学校に行きたくない子でした。けれども代わりに行く場所がなかった。信号が全部赤になればいいのに。と移動の車の中で毎日涙をこらえながら学校に行っていました。もちろん、学校を否定しているわけではありませんが、こういった私の経験も含め、学校という一つの場所に対して悩みや不安がある、その気持ちは決して間違いではないのです。

では、学校に行かない選択肢をとった子どもたちに対して、私たち大人は何ができるのでしょうか。

私は、“つながり”を子どもたちに経験してもらうことが1つの答えだと考えます。IRORIに來ている子どもたち。最初はみんな緊張して不安そうな表情をしていました。けれどもお友達やスタッフ、自分が夢中になれるものなどとの“つながり”を通して段々と言葉や表現、行動に変化が見られました。「先生！俺ね〜」と隣に立って自分の話をしてくれる子。目があった瞬間ににこって微笑んでくれる子。大好きなギターで自分の好きな曲ではなく相手のために演奏すると言って練習に懸命に取り組む子。

“つながり”は新しい自分との出会いにもなるし、生きることが楽しいと思わせてくれるものであると私は考えます。もしIRORIでのつながりがなかったら、この子たちと出会えたのだろうか。でも、私はここで出会えて、この子たちと今を生きることができてよかったと心から思っています。

大人が子どもたちにとってできること。皆さんも一度自分の中での答えをゆっくり考えてみてはいかがでしょうか。

イベント情報

12月7日(土) 13:00~15:00

いま、聴いてほしい ぼくたちわたしたちの声

IRORIが主催する、不登校に関する講演会を行います。
不登校であった海老原千紘さんによる講演会をはじめ、
「IRORI」に通う子どもたちと保護者の方を交えてのパネルディスカッション、
閉演後には個別相談会(※要予約)も予定しております。
お時間ございましたら、ぜひご参加ください!

- ◆日時:12月7日(土)13:00~15:00
- ◆会場:金沢市教育プラザ 131研修室
- ◆参加費:無料

『不登校』に関する講演会

入場無料

いま、聴いてほしい ぼくたちわたしたちの声

いま、『不登校』に悩んでいるすべての人に届けたい。
情報があふれるいまだからこそ、生の声を聴いてほしい。

2019

12.7

12:30 開場
13:00~15:00
(土)

第1部

海老原さんによる講演

第2部

現在 LYHTYschool -IRORI-に通う子どもたちと
その保護者の方を交えてのパネルディスカッション

閉演後

・個別相談会 要予約
・パネルディスカッション

12:30

開場

13:00~14:00

講演・海老原さんによる講演

14:10~15:00

パネルディスカッション

15:00

閉演

15:10~16:00

個別相談会(予約者のみ)、座談会

〒921-8171 石川県金沢市富樫3丁目10-1

金沢市教育プラザ 131 研究室

Ebihara Chihiro

講演 海老原 千紘さん

[題目] 3度不登校を経験した私が看護師になるまでの話

1993年生まれ、埼玉県出身。手のかからない良い子と言われていたが、小学校6年の時、突如不登校となる。それ以来、中学校3年まで不登校となり、相談室登校やフリースクールへ通う日々を過ごした。学校教室以外の居場所と信頼する人を見つけられたこと、またありのままの自分を受け入れてくれる人の存在に救われたことがきっかけで通信制高校に進学して学校復帰。その後は看護大学を経て看護師となる。現在、不登校と看護師の経験を活かして保健室の先生を目指し、大学に在学中。その傍ら、不登校時代の意識のため不登校支援活動に従事している。



お申し込みは
コチラから!





LYHTY